

MEDI+SKIN

×



友利新さんが、専門家として、母として、妻として小さな子供から大人、ご高齢者、すべての方に、「食を通して、安心と健康を届けたい」と誕生したメディスキンフードと1968年の創業以来、「地球環境を大切にし、食生活の提案を通して人々の健康的な生活向上に貢献する」ことを企業理念にかかげ、食物の栄養性、安全性を追及し、不要な食品添加物を使わない商品の開発、販売を行ってきた、50年を超える実績をもつ創健社がタッグを組んで心を込めてお届けするブランドです。



ともり あらた

友利 新さん

医師(内科・皮膚科)／三児の母

日本内科学会会員／日本糖尿病学会会員／日本皮膚科学会会員／抗加齢学会会員

<略歴>沖縄県宮古島出身。東京女子医科大学卒業。同大学病院の内科勤務を経て皮膚科へ転科。現在、都内2か所のクリニックに勤務の傍ら、専門家という立場から美容と健康を医療として追求し、美しく生きる為の啓蒙活動を雑誌・TV・SNSなどで展開中。

2014年に男の子を出産以降SNSで紹介さ

れる子育てに関する情報は、子育て中のママたちより絶大な支持を得ている。

2016年第9回ベストマザー賞【経済部門】受賞。子育て応援・ママ応援大使。

美と健康に関する著書も多数。近著に『やめる美容』。2004年第36回準ミス日本という経歴をもつ、美貌の新進医師。

Instagram:@aratatomori

公式YouTube:友利新/医師「内科・皮膚科」

Twitter:@ArataTomori

アメブロ:ARATA TOMORI ビューティ診療室



Ⅱ 友利新さんの考え方

Think

専門家として、日々研究が進む様々な栄養素、素材の情報を整理し、エビデンス(証拠、根拠など)のある本当に必要で安心な情報だけを皆様に発信していきたいと考え、家族全員が楽しめる食の開発を創健社と進めています。特に誤った情報の飛び交う油のバランスや配合に着目した商品の開発に取り組んでいます。

Ⅱ MEDI+SKIN×SOKENSHA のコンセプト

Concept

友利新さんが代表を務める株式会社メディスキンの「メディスキンフード」はどれもお子さんに安心しておいしく食べてもらいたい、そして大人も含め「全ての方に食を通して、安心と健康を届けたい」という友利さんの思いから誕生し、その開発に創健社が協力しています。



MEDI+SKIN×SOKENSHAブランドページ

Ⅱ 創健社との運命的な出会い

Destiny

3児の母でもある友利新さんは、出産・子育てを機に、子供には「自分以上に健康で、自分以上においしいものを食べてもらいたい。せっかく食べるなら健康にいいものを食べてもらいたい」と、特に食について意識するようになりました。働く母にとってカレーは、作り置きが出来て子どもがお肉も野菜も食べてくれる本当に便利なメニューですが、食べ終わったお皿や冷凍した容器の油がギトギトになっているのを見て、カレーは油脂の固まりだという事を改めて実感しました。自分が好きで働いているのに、こういう油を食べさせているという罪悪感を感じ、身体に優しいカレールウを使いたいと考えたことが全ての始まりです。そしてカレールウを探し回った結果自分としては「ちょっとこの部分を変えたいけど、市販されている中では一番これがいい」と思って買ったものが創健社のカレールウでした。その後、友利さんが食品を開発する事になった時、仲介の商社の方から紹介されたのがなんと創健社で、運命的な出会いを感じたそうです。そして、友利さんと創健社で「オイルにこだわった」商品の開発が始まりました。

